



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月11日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,000	△16.8	38	△72.6	8	△90.9	△12	—
2020年3月期第1四半期	3,607	△12.3	140	△47.6	95	△63.1	62	△66.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 27百万円 (29.3%) 2020年3月期第1四半期 21百万円 (△58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△2.13	—
2020年3月期第1四半期	11.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	18,968	8,759	45.2	1,519.77
2020年3月期	18,838	8,818	45.8	1,529.08

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 8,573百万円 2020年3月期 8,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※ 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で業績予想の算定が困難であるため未定といたします。配当額の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が続いており、現時点において合理的に算出することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能になった時点で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	5,648,704株	2020年3月期	5,648,704株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,518株	2020年3月期	7,483株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	5,641,209株	2020年3月期1Q	5,620,586株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦等を背景として減速傾向となっていた中で新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が発生したことから、各国が感染症対策として実施した経済活動の制限や地域封鎖措置などの影響を受けて、景気が急速に後退いたしました。

こうした状況下、当社グループにおける受注高は、2,985百万円（前年同期比496百万円、14.3%減）となり、売上高も3,000百万円（前年同期比607百万円、16.8%減）と減収結果となりました。

利益面に関しても、売上原価及び販売管理費の抑制に努めたものの売上高の減少による影響を補うには至らず営業利益は38百万円（前年同期比101百万円、72.6%減）、経常利益は8百万円（87百万円、90.9%減）と黒字は確保したものの大幅な減益となりました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う海外子会社の操業休止費用や一時帰休等に伴う費用等を特別損失として53百万円計上したことから親会社株主に帰属する四半期純損失は12百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益62百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

○駆動システム

当セグメントでは、半導体業界の市況回復の遅れや工作機械業界等の落ち込みに加え、新型コロナウイルスの感染拡大による受注の低迷により受注高は1,204百万円（前年同期比147百万円、10.9%減）、売上高も1,592百万円（前年同期比173百万円、9.8%減）となり、営業利益は135百万円（前年同期比43百万円、24.5%減）と減収減益結果となりました。

○金型システム

当セグメントでは、世界的な景気低迷により産業用モーター向け金型や家電向けモーターコアの受注、売上が落ち込みました。更に新型コロナウイルス感染拡大の結果、マレーシアの子会社が政府の全土封鎖命令により操業休止等の影響を受けました。以上の結果、受注高は868百万円（前年同期比175百万円、16.8%減）となりました。売上高は車載用モーター向け金型の売上貢献もあり806百万円（前年同期比12百万円、1.6%減）と微減に留まりました。利益面では、販管費の抑制等により経費等の圧縮に努めましたが、営業損失32百万円（前年同期は営業損失66百万円）と利益計上には至りませんでした。

○機工・計測システム

当セグメントでは、自動車分野、ロボット向け減速機市場、工作機械市場の低迷が継続し、受注高は915百万円（前年同期比186百万円、16.9%減）となりました。売上高も、当第1四半期を納期とする受注残が少なかったことに加え、新型コロナウイルス感染拡大により出荷前立会が実施できなかった等の影響を受け、システム部門の売上が大幅に減少したこと等により603百万円（前年同期比434百万円、41.8%減）と大幅な減収となりました。その結果、営業損失は57百万円（前年同期は営業利益35百万円）と損失計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は18,968百万円となり、前連結会計年度末と比較して129百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金等の減少により流動資産が174百万円減少したものの、有形固定資産等の増加により固定資産が304百万円増加したことによるものです。

負債合計額は10,208百万円となり、前連結会計年度末と比較して188百万円増加しました。これは主に長期借入金等の減少により固定負債が107百万円減少したものの、設備電子記録債務等をはじめとする流動負債その他等が増加したことにより、流動負債が295百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,759百万円となり、前連結会計年度末と比較して58百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金等の増加によりその他の包括利益累計額が44百万円増加したものの、配当に伴う利益剰余金の減少等により株主資本合計が96百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動の先行きが不透明であることや感染症拡大が収束する時期を見通すことは難しく、現時点において業績への影響額を合理的に算出することが困難なことから未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,240,366	2,207,952
受取手形及び売掛金	2,866,262	2,423,070
電子記録債権	61,860	113,930
商品及び製品	923,815	871,532
仕掛品	1,672,376	1,776,363
原材料及び貯蔵品	896,052	985,524
その他	443,047	549,457
貸倒引当金	△10,386	△9,232
流動資産合計	9,093,394	8,918,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,541,133	2,500,054
土地	1,869,755	1,869,755
その他(純額)	2,281,445	2,595,994
有形固定資産合計	6,692,335	6,965,804
無形固定資産		
のれん	810,189	786,118
その他	182,208	173,594
無形固定資産合計	992,397	959,712
投資その他の資産		
投資有価証券	1,304,335	1,414,790
その他	757,450	710,843
貸倒引当金	△1,456	△1,448
投資その他の資産合計	2,060,329	2,124,186
固定資産合計	9,745,062	10,049,703
資産合計	18,838,457	18,968,302

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,051,626	899,786
電子記録債務	1,615,602	1,705,490
短期借入金	1,995,837	2,093,307
賞与引当金	260,441	307,959
受注損失引当金	5,725	5,525
その他	839,720	1,052,419
流動負債合計	5,768,953	6,064,488
固定負債		
長期借入金	1,845,896	1,699,562
役員退職慰労引当金	18,178	19,141
環境対策引当金	60,168	60,168
退職給付に係る負債	1,440,717	1,480,166
長期未払金	202,868	199,341
その他	683,333	685,727
固定負債合計	4,251,163	4,144,107
負債合計	10,020,117	10,208,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,892,116	1,892,116
資本剰余金	1,494,579	1,494,579
利益剰余金	3,746,053	3,649,409
自己株式	△8,880	△8,907
株主資本合計	7,123,868	7,027,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	394,665	472,347
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	265,155	230,944
退職給付に係る調整累計額	27,788	28,441
その他の包括利益累計額合計	1,502,010	1,546,136
非支配株主持分	192,460	186,372
純資産合計	8,818,339	8,759,706
負債純資産合計	18,838,457	18,968,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,607,937	3,000,254
売上原価	2,587,734	2,268,748
売上総利益	1,020,202	731,505
販売費及び一般管理費	879,992	693,121
営業利益	140,210	38,384
営業外収益		
持分法による投資利益	902	1,032
設備賃貸料	8,021	9,548
ロイヤリティ	11,569	1,428
保険解約返戻金	15,669	—
その他	13,022	3,516
営業外収益合計	49,185	15,526
営業外費用		
支払利息	15,145	12,370
売上割引	7,947	7,438
為替差損	50,500	9,742
その他	19,916	15,632
営業外費用合計	93,511	45,184
経常利益	95,884	8,725
特別利益		
雇用調整助成金	—	38,768
特別利益合計	—	38,768
特別損失		
固定資産除却損	3	4
子会社清算損	8,097	—
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	53,634
特別損失合計	8,100	53,638
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,784	△6,144
法人税、住民税及び事業税	98,322	△5,645
法人税等調整額	△83,437	13,123
法人税等合計	14,885	7,478
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,898	△13,622
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,740	△1,597
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	62,158	△12,025

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,898	△13,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,429	77,682
為替換算調整勘定	△22,674	△36,917
退職給付に係る調整額	2,699	653
その他の包括利益合計	△51,405	41,418
四半期包括利益	21,493	27,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,693	32,100
非支配株主に係る四半期包括利益	11,799	△4,304

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,762,114	819,563	1,026,258	3,607,937	—	3,607,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,128	—	11,700	14,828	△14,828	—
計	1,765,242	819,563	1,037,959	3,622,765	△14,828	3,607,937
セグメント利益又は損失 (△)	178,883	△66,356	35,165	147,691	△7,481	140,210

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△7,481千円は、セグメント間取引消去△977千円と報告セグメントに
帰属しない一般管理費△6,504千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,590,356	806,838	603,059	3,000,254	—	3,000,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,768	—	849	2,617	△2,617	—
計	1,592,124	806,838	603,908	3,002,872	△2,617	3,000,254
セグメント利益又は損失 (△)	135,064	△32,368	△57,440	45,255	△6,871	38,384

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△6,871千円は、セグメント間取引消去△338千円と報告セグメントに
帰属しない一般管理費△6,533千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。